公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 埼玉支部 NTT東日本株式会社 埼玉事業部

2025年度「第40回電話応対コンクール埼玉県大会」 埼玉県代表者 決定!

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会埼玉支部(支部長 平本 一郎)は、NTT 東日本株式会社 埼玉事業部(執行役員 埼玉事業部長 小池 哲哉、以下「NTT 東日本」)の後援により、「第 40 回電話応対コンクール埼玉県大会」を 2025 年 10 月 10 日(金)、埼玉県さいたま市「埼玉会館」にて開催しました。

この大会には、予選会を突破した代表者 31 名が出場し、電話応対サービスの高い技能を競い合いました。

審査の結果、郡司 仁美さんが見事優勝に輝き、その他、準優勝1名、優秀賞3名、審査員特別賞2名の7名が入賞されました。なお、最も優秀な成績を収めた郡司 仁美さんは埼玉県代表として2025年11月14日(金)に開催される「第64回電話応対コンクール全国大会」(宮城県開催)へ出場いたします。



優勝者 郡司 仁美さん



入賞されたみなさん(前列)



競技模様



(左から)

NTT 東日本埼玉南 霜鳥支店長、 NTT 東日本埼玉西 山崎支店長、 郡司 仁美さん、NTT 東日本埼玉事業部 小池事業部長

【電話応対コンクール結果】

1. 入賞者

優勝: 郡司 仁美さん (コンビ株式会社コンシューマープラザ)

準優勝 : 田中 健太さん (株式会社タカギテクニカルサポートセンター)

優秀賞 : 小鷹 未来さん (株式会社ベルーナコミュニケーションズ 第2川越オーダーレセプションセンター)

優秀賞 : 阿久澤 祐美子さん(株式会社ベルーナコミュニケーションズ 大宮コンタクトセンター)

優秀賞 : 浅見 莉帆さん (株式会社ベルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター) 審査員特別賞: 須藤 絵菜美さん(株式会社ベルーナコミュニケーションズ 川越オーダーレセプションセンター)

審査員特別賞: 宮崎 由里さん (あいおいニッセイ同和損害保険株式会社)

2. 優勝者コメント

郡司 仁美さん(コンビ株式会社コンシューマープラザ)

今年は優勝することを目標としていたので、全国大会に出場できることをたいへん嬉しく思っております。

チャレンジする機会をあたえてくれた会社や、支えてくださったすべての皆さまに心から感謝しております。

残り1カ月、埼玉県代表として精一杯努力をして、仙台で自分らしい応対ができるよう引き続き頑張ります。

応援よろしくお願いいたします。

3. 今後の予定

本大会の優勝者は、埼玉県代表として全国大会に出場いたします。

<全国大会>

名 称: 『第64回 電話応対コンクール 全国大会』

開催日時:2025年11月14日(金)

会 場:宮城県仙台市 仙台サンプラザホール

---参考①---

第40回電話応対コンクール 埼玉県大会

(1) 開催日時 2025年10月10日(金) 13時00分~17時50分

(2) 開催場所 埼玉会館 小ホール(埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4)

(3) 主 催 公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 埼玉支部

(4) 出場人数 31名 (県内の3地区協会(57名)の代表)

(5) 競技主旨 各企業の社員の電話応対と応対技能のレベルアップを通じて、顧客満足経営の推進を図るため

の人材育成を目的として毎年実施しています。参加者は、毎年設定される競技問題に取り組

み、電話応対サービスの技能を競い合います。

(6) 競技内容 ユーザ協会本部作成の本年度の全国統一課題(2025年度版電話応対コンクール問題)

にて、電話模擬セットを使用して、模擬応対者と競技者が、様々な角度から応対しながら電話

応対の技と心を競います。競技時間は3分以内。

(7) 審査方法 審査委員6名が①「最初の印象(初期応対)」②「基本応対スキル」③「コミュニケーションスキ

ル」④「情報・サービスの提供」⑤「最後の印象」⑥「全体評価」について審査し、審査委員1名に

つき100点満点で採点を行い順位を決定します。

(8) 審査委員(順不同、敬称略)

石亀 美夜子 (合同会社 石亀美夜子オフィス 代表)

松尾 友子 (コミュニケーションインストラクター)

小野 由美子 (合同会社 オフィスシュエッテ 代表)

佐藤 万里 (サート企業株式会社 代表取締役)

臼井 奈美 (株式会社マナフィス 代表取締役)

山本 淳子 (オフィスアランチャ 代表取締役)

(9) LIVE中継

当日の模様をLIVE中継いたしました。(録画配信については、県大会終了後から当日24時まで録画配信となり、現在は終了)

---参考②---

- 「電話応対コンクール」は、昭和37年(1962年)以来毎年開催され、全国から1万人以上の方が参加する歴史あるコンクールです。
- 「(公財)日本電信電話ユーザ協会」では、電話受付業務の本格化やインターネットの普及に伴い、新しい情報通信サービスに関する最新の動向をお届けするとともに、情報リテラシー(利用能力)の向上とCS(顧客満足)経営の推進を図り、各企業や地域社会の発展に貢献するため、人材育成のお手伝いをしています。具体的な活動としては、ICTの活用推進、電話応対教育を大きな柱として、各種セミナー・研修や電話応対コンクール・コンテストの開催、電話応対技能検定(もしもし検定)の運営や、会員交流会等を実施しております。
- 埼玉支部は、埼玉中部地区協会、埼玉南東部地区協会、埼玉西部地区協会の3地区協会で構成されています。

つぎのミライは、 あなたの街から はじまる。

NTT東日本グループ